

12月行事のお知らせ

「ひとり暮らしの高齢者の集い」と
「年越しそば打ち体験」の会

日時：平成27年12月20日（日）

開始時間：「そば打ち体験」9:00～

「ひとり暮らしの高齢者の集い」10:00～

場所：黒沢公民館小ホール・和室・調理室

参加費：（ひとり暮らしの方以外）200円

参加申し込み締め切り日：12月8日（火）

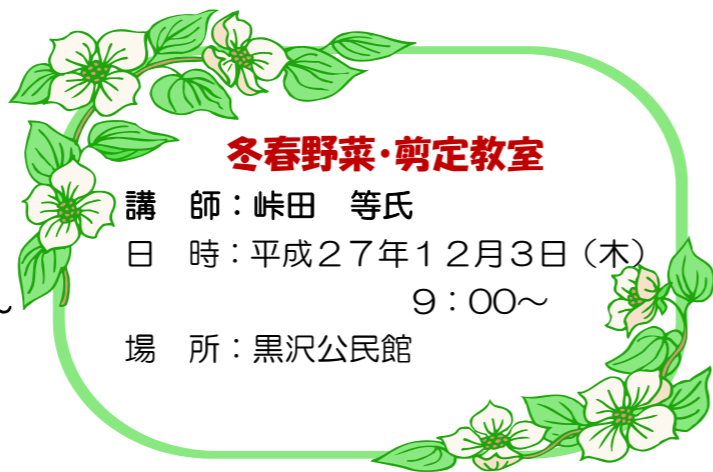


黒沢公民館までご連絡ください。

お問い合わせ：電話 35-1509
FAX 35-1503

※詳細は、各戸配布の『参加申込書』をご覧ください。

黒沢地域福祉推進協議会・黒沢地区生涯学習推進委員会



冬春野菜・剪定教室

講師：峠田 等氏

日時：平成27年12月3日（木）

9:00～

場所：黒沢公民館



12月のラフック号

17日（木）

15:10～15:40

みすみフェスティバル「公民館展」

11月14日（土）・15日（日）両日 アクアみすみを会場に、公民館教室・サークルのみなさんの作品を展示させていただきました。作品の提供、また会場準備のお手伝いのご協力・ご支援いただきありがとうございました。



新調の衣装で「南小太鼓」披露。



『石木戸の滝』・『黒沢六地藏道』の整備のお礼

11月1日（日）早朝より、「石木戸チーム」と「六地藏チーム」二手に分かれて草刈り・倒木整備をしていただきました。今年度のウォークは11月22日の六地藏道ウォークのみですが、来年度に向け美しい景観を残すため地域のみなさんにご協力していただきました。ありがとうございました。



石木戸の滝チーム



黒沢六地藏道チーム

生涯学習セミナー 「日本の歴史文化を学ぼう！」【下関編】

主催：黒沢地区生涯学習推進委員会 共催：黒沢地区人権・同和教育推進委員会

11月3日（文化の日）総勢30名で、『関門海峡・壇の浦の戦いゆかりの地』下関に出向き『下関観光ガイドの会』の方に説明を受けながら研修を行いました。私用で出掛けると素通りしてしまうような貴重なポイントも、現地で実際にそのものを見ながら一つひとつ丁寧に教えて頂くと、また違う側面も見え、充実した下関を学べる研修となりました。

セミナーのご感想

- 懐かしい下関・・・時代が変わりおもかげなし道も建物も変わり西も東も北も南もわからず？もっとゆっくり出来たら良かったのだが・・・
- 現地ガイドさんの案内により、より詳しく知る事ができました。バスも新しく長時間乗って居ても苦痛にならず快適でした。
- 天気に恵まれ、最高の旅でした。壇ノ浦の戦いから830年たった今が不思議に感じました。ガイドさんの説明もあり、わかりやすかったです。古に思い馳せる旅、又来年も計画してください。
- 日頃の繁雑な生活をひと時忘れて、1日ゆっくりさせてもらおうと参加する事にしました。盛だくさんの行程で楽しくいろいろ観光することが出来てとても満足し、参加して本当に良かったと思いました。
- 年に1度の生涯学習とてもよい研修でした。皆さまと一緒に楽しい1日を過ごさせて頂きました。
- 現地に来て、ガイドさんの説明を聞くと良くわかりました。日頃の運動不足も解消できました。



歴史体験★紙芝居

みもすそ川公園

関門海峡の1番狭まった「早瀬の瀬戸」。源平最終合戦となる壇ノ浦合戦が繰り広げられた『壇の浦古戦場跡』を一望できる公園です。二位尼辞世の歌碑など当時を偲ぶ石碑があります。

赤間神宮

平清盛の孫・安徳天皇を祀る神宮。明治維新まで阿彌陀寺と称されていました。「安徳天皇の玉体は水底に沈んだが、御霊は天上にある」赤間神宮のシンボルともいえる「水天門」は竜宮をイメージに造られこう呼ばれています。



日清講和記念館

明治28年（1895）春、日清講和会議の会場で使用された調度品や写真、資料などが展示されています。朝鮮半島の権益をめくり対立していた日本と清国。明治27年日清戦争が開戦。翌年清国が日本に講話の打診を始め講和会議が開かれました。



※説明文は、観光ガイドさんの説明、および頂いた資料を参考にしました。



はつらつ健康教室「温井ダム」研修

11月10日ははつらつ健康教室のみなさんと一緒に、広島県安芸太田市の「温井ダム」を見学しました。昭和52（1977）年4月より建設工事に着手し、平成14（2002）年3月完成。アーチ式ダムの高さ1位の、黒部ダム（富山県）に続いて2位の堤高156mです。ダムの長さ382mは新幹線（16両）とほぼ同じ長さだそうです。ダムの中を実際に歩き壁面の掲示物（説明文など）でいろいろ学ぶことができました。紅葉の季節ダム湖周辺や、道中車窓から見る景色の赤や黄色・緑のコントラストが何とも言えぬぐらい美しく「紅葉狩り」も楽しむことができました。はつらつのみなさんの元気の源は、素敵な笑顔と元気な笑い声、細やかな心遣いだと確信しました。まだまだ教えて頂く事が満載です。